8

データ管理

データフォルダについて	8-2
データフォルダの構成	8-2
保存されているファイルの確認	8-4
データフォルダ内のファイルを表示/再生する	8-4
著作権保護ファイルについて	8-5
ファイルの表示/再生に関する機能	8-6
データフォルダ内でできること	8-7
ファイルの利用/編集	
ファイルを利用する	
静止画を編集する	
フォルダ/ファイルの管理	8-12
フォルダ/ファイルの管理に関する機能	8-12
メモリカードの利用	8-13
メモリカードを取り付ける/取り外す	8-14
メモリカードをフォーマット(初期化)する	8-15
メモリカード内のデータを表示する	8-15
メモリカードへのデータバックアップについて	8-15
メモリカードを使って	
パソコンなどとデータのやりとりをする	8-17
メモリカードに関する機能	8-18

データフォルダについて

本機で撮影した画像やインターネットからダウンロードしたデータは、データフォルダに保存し、管理できます。

●ピクチャー、マイ絵文字、デコレメピクチャー、着うた・メロディ、S!アプリ、ミュージック、ムービー、ブック、デコレメールテンプレートの各本体フォルダからインターネットへ直接アクセスし、データをダウンロードできます。

データフォルダの構成

フォルダ名	保存されるデータ	保存できるファイル形式	保存先
	本機で撮影した静止画やダウンロード した静止画など	JPEG(.jpg、.jpeg、.jpe、.jfif)/GIF(.gif)/ PNG(.png)/BMP(.bmp)/WBMP(.wbmp)、 デジタルカメラフォルダに格納されたJPEG(.jpg)	本体 メモリカード* デジタルカメラ*
ピクチャー	マイ絵文字フォルダにダウンロードしたマイ絵文字など	GIF(.gif) 、GPK(.gpk)	本体 メモリカード**
	デコレメピクチャー フォルダにダウン ロードしたデコレメピクチャーなど	JPEG(.jpg、.jpeg、.jpe、.jfif)/GIF(.gif)	本体 メモリカード**
着うた・メロディ	ダウンロードした着うた® やボイスレ コーダーで録音した音声など	SMAF(.mmf)/SP-MIDI(.mid、.midi)/ Mobile XMF(.mxmf)、AMR-NB(.amr)、 MPEG-4(.3gp、.mp4、.m4a)	本体 メモリカード*
S!アプリ	S!アプリ (ゴ P.14-1)	Java	本体 メモリカード*
ミュージック	ダウンロードした音楽ファイルなど	MPEG-4(.3gp, .mp4, .m4a, .smc)	本体 メモリカード*
ムービー	本機で撮影した動画やダウンロードした動画など	MPEG-4(.3gp、.mp4)	本体 メモリカード* ビデオカメラ*
ブック	ダウンロードした電子ブックなど	CCF(.ccf)/XMDF(.zbf、.zbk、.zbs)	本体 メモリカード**
デコレメール テンプレート	デコレメールテンプレート (ご P.12-6)	HTML(.hmt)	本体

フォルダ名	保存されるデータ	保存できるファイル形式	保存先
Flash(R)	ダウンロードしたFlash®画像ファイル 着信音 Flash(R) フォルダにダウン ロードした着信音 Flash®	SWF(.swf)	本体 メモリカード*
その他ファイル	上記以外のファイル	上記以外	本体 メモリカード*

※ メモリカード装着時のみ利用可能

●著作権保護ファイルには、拡張子が上記とは異なるものがあります。

お知らせ

- ●データフォルダ内の次のフォルダは他のメニューからも操作できます。詳しくはそちらを参照してください。
 - · S!アプリ: メインメニューから S!アプリ(プP.14-1)
 - · デコレメールテンプレート:メインメニューから メールトデコレメールテンプレート (全P.12-6)
- ●プログレッシブJPEGは非対応です。

■ 本体とメモリカードのメモリ使用状況を確認する

> メインメニューから データフォルダ▶メモリ容量確認▶本体/メモリカード

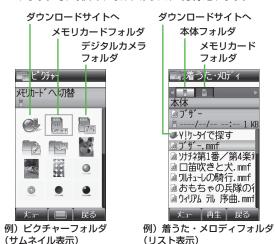
保存されているファイルの確認

データフォルダ内のファイルを表示/再生する

メインメニューから データフォルダ

フォルダを選択

ピクチャーフォルダとムービーフォルダはサムネイルで表示されます。それ以外のフォルダはリストで表示されます。



2 ファイルを選択

ファイルの種類によって、表示または再生されます。

■ 本体メモリとメモリカードの表示を切り替える

- > フォルダ内の表示形式がリスト表示の場合: □でタブを切り替える

※1 ピクチャーフォルダ内のみ

※2 ムービーフォルダ内のみ

■ ピクチャー/ムービーフォルダ内の表示を切り替える

ピクチャーとムービーフォルダ内のファイルの表示形式をサムネイル表示とリスト表示に切り替えられます。

> 手順1でピクチャー/ムービー→図[メニュー]→サブ機能→ 表示切替→サムネイル/リスト

お知らせ

- ●静止画ファイルによっては、画像サイズやデータサイズにより、 表示できない場合や縮小表示される場合があります。
- ●本機で再生できる動画は、Sub-QCIF、QCIF、QVGA、CIFサイズのMPEG-4またはH.263形式の動画ファイルとソフトバンク携帯電話で撮影したS!メール添付用動画ファイルです。動画ファイルによっては、これらの形式でも再生できない場合があります。

こんなこともできます!

- ●音楽/動画ファイル再生中の操作について(**②**P.7-7)
- ●ブックファイルの利用について(**貸**P.6-6)
- ●S!アプリの利用について(**貸**P.14-3)

音楽/動画ファイルの再生方法を変える

メインメニューから データフォルダ ▶着うた・メロディ/ミュージック/ムービー

1 ファイルを選んで**図[メニュー]→再生方法**

2 再生方法を選択

連続再生	選択したフォルダ内すべての音楽または動画ファイルを繰返し再生します。
ランダム再生	選択したフォルダ内すべての音楽または動画ファイルを無作為に選択して再生します。
1ファイル リピート	選択した1つの音楽または動画ファイルを繰返し 再生します。

●選択した再生方法は再生画面で確認できます。 (再生モードアイコンプ・P.7-4)

お知らせ

●連続再生、ランダム再生の場合は、手順1で選択したファイルから再生を開始します。

著作権保護ファイルについて

ダウンロードした音楽や静止画/動画、電子ブックなどのファイルには、著作権保護設定により、再生や転送、保存などが制限されているものがあります。著作権保護ファイルの使用権利(期限、回数など)が切れている場合、そのファイルを引き続き使用するにはコンテンツ・キーを取得する必要があります。

- 著作権保護に関する情報は、プロパティ(♪P.8-6) で確認できます。
- コンテンツ・キーは本体メモリに最大1000件まで保存できます。 1つの著作権保護ファイルに対して複数のコンテンツ・キーが保存 される場合があります。

8

著作権保護ファイルの利用について

- ●本機でダウンロードした著作権保護ファイルは、パソコンでは ご利用になれません。
- ●ネットワーク設定が必要な場合があります。
- ●ファイルによっては、ダウンロードしたときと同じUSIMカー ドを使用する必要があります。
- ●壁紙や着信音などに設定した場合、ファイルの有効期限が切れ たり、設定時とは別のUSIMカードを装着すると、お買い上げ 時の設定に戻る場合があります。
- ●使用可能回数に制限のあるファイルは、壁紙や着信音などに設 定できません。

コンテンツ・キーを取得するには

ファイルを開こうとすると警告メッセージが表示されます。取得 する場合は<
□[YES]を押してください。インターネットに接続 し、情報画面からコンテンツ・キーの取得手続きができます。

お知らせ

- ●ファイルを選んで**図[メニュー]→サブ機能→コンテンツ・キー取 得→** ● でもコンテンツ・キーを取得できます。
- ●コンテンツによっては、コンテンツ・キーを取得できないものが あります。その場合、使用期限切れの警告メッセージのみ表示さ れます。
- ■コンテンツ・キーを1000件を超えて取得しようとすると警告 メッセージが表示されます。この場合、保存されている不要なコ ンテンツ・キーを削除してください。削除しない場合、コンテン ツ・キーの取得がキャンセルされ、情報料がかかる場合がありま す。

こんなこともできます! ● ●

●コンテンツ・キーをメモリカードにバックアップする (r3P8-18)

ファイルの表示/再生に関する機能

共通操作▶ メインメニューから データフォルダ

■ 静止画を等倍で表示する

- > ピクチャー→ファイルを選択→ (● [等倍] → (●)で表示位置を移動
- ◆VGA(480x640)サイズを超える静止画の場合、 VGA (480x640) サイズに収まるように縦横の長さの比を保っ たままリサイズして表示します。

■ 静止画を回転表示する

- > ピクチャー→ファイルを選択→〒「右回転」→
 - ☑ [左回転] / [27] [右回転]

■ ファイルの詳細情報を確認する

- > フォルダを選択→ファイルを選んで</br>
 [メニュー]→サブ機能→ プロパティ
- ●確認できる詳細は、保存されているフォルダやファイルの種類に よって異なります。

データフォルダ内でできること

データフォルダの各フォルダ内のファイルを選んで 図[メニュー]を押すと、次の操作ができます。

■ ピクチャーフォルダ

■ レファヤーフ	3707
項目	操作・補足
表示	ファイルを画面に表示します。
送信*]	ファイルをS!メール(プ P.8-10)や赤外線
	(♪ P.9-3) で送信します。
S!メール送信**2	ファイルをS!メールで送信します。
登録*	ファイルを壁紙 (プ P.8-9)、電話帳のイメージ
	画像やメインメニューアイコン (プ P.8-10) な
	どに登録します。
編集*]	リサイズ、トリミング、回転、フレーム追加、
	スーパークリアシャドウなどでファイルを編集し
	ます。(プ P.8-11)
名称変更	ファイルの名称変更をします。(プ P.8-12)
新規フォルダ	新しいフォルダを作成します。(プ P.8-12)
作成*1	
移動	ファイルを移動します。(プ P.8-13)
コピー	ファイルをコピーします。(ご P.8-13)
削除	ファイルを削除します。(プ P.8-12)
サブ機能	サムネイル/リスト表示の切替** (ご P.8-4)、
	コンテンツ・キーの取得* ¹ (プ P.8-6)、メモリ
	カードフォルダの表示、本体フォルダの表示、デ
	ジタルカメラフォルダの表示*1、ファイルの詳細
	情報の表示(プ P.8-6) を行います。

※1 ピクチャーファイルのみ

※2 マイ絵文字ファイル/デコレメピクチャーファイルのみ

■ 着うた・メロディ/ミュージック/ムービーフォルダ

	15 17 7 1 5 7 7 M C 7 9 10 7
項目	操作・補足
再生	ファイルを再生します。
送信	ファイルをS!メール(プ P.8-10)や赤外線
	(冷 P.9-3) で送信します。
登録**	ファイルを着信音(音声、TVコール、メール)
	(今 P.8-9) や電話帳のメロディ(今 P.8-10)
	に登録します。
再生方法	ファイルの再生方法を設定します。(プ P.8-5)
名称変更	ファイルの名称変更をします。(プ P.8-12)
新規フォルダ	新しいフォルダを作成します。(プ P.8-12)
作成	
移動	ファイルを移動します。(プ P.8-13)
コピー	ファイルをコピーします。(ピ P.8-13)
削除	ファイルを削除します。(プ P.8-12)
サブ機能	サムネイル/リスト表示の切替**2 (プ P.8-4)、
	コンテンツ・キーの取得 (プP.8-6)、メモリカー
	ドフォルダの表示、本体フォルダの表示、ビデオ
	カメラフォルダの表示**2、ファイルの詳細情報の
	表示 (プ P.8-6) を行います。

※1 着うた・メロディ/ミュージックフォルダのみ ※2 ムービーフォルダのみ

■ ブックフォルダ

項目	操作・補足
再生	ファイルを再生します。
インターネット	ファイルにURL情報がある場合、そのサイトに接
接続	続します。
送信	ファイルをS!メール(プ P.8-10)や赤外線
	(貸 P.9-3) で送信します。
名称変更	ファイルの名称変更をします。(プ P.8-12)
新規フォルダ	新しいフォルダを作成します。(プ P.8-12)
作成	
移動	ファイルを移動します。(プ P.8-13)
コピー	ファイルをコピーします。(ご P.8-13)
削除	ファイルを削除します。(プ P.8-12)
サブ機能	コンテンツ・キーの取得 (プP.8-6)、メモリカー
	ドフォルダの表示、本体フォルダの表示、ファイ
	ルの詳細情報の表示 (プ P.8-6) を行います。

■ Flash(R)フォルダ

項目	操作・補足
再生	ファイルを再生します。
<u>.</u> 送信	ファイルをS!メール (プ P.8-10) や赤外線
	(貸 P.9-3) で送信します。
壁紙登録**	ファイルを壁紙に登録します。(プ P.8-9)
登録 ^{※2}	ファイルを着信音(音声、TVコール)(プ P.8-
	9) や電話帳のメロディ(プ P.8-10)に登録し
	ます。
名称変更	ファイルの名称変更をします。(プ P.8-12)
新規フォルダ	新しいフォルダを作成します。(プ P.8-12)
作成	
移動	ファイルを移動します。(ご P.8-13)
コピー	ファイルをコピーします。(ピ P.8-13)
削除	ファイルを削除します。(ご P.8-12)
サブ機能	コンテンツ・キーの取得 (プ P.8-6)、メモリカー
	ドフォルダの表示、本体フォルダの表示、ファイ
	ルの詳細情報の表示 (今 P.8-6) を行います。

※1 Flash® ファイルのみ※2 着信音 Flash® ファイルのみ

■ その他ファイルフォルダ

項目	操作・補足
名称変更	ファイルの名称変更をします。(プ P.8-12)
新規フォルダ	新しいフォルダを作成します。(プ P.8-12)
作成	
移動	ファイルを移動します。(プ P.8-13)
コピー	ファイルをコピーします。(ご P.8-13)
削除	ファイルを削除します。(ご P.8-12)
サブ機能	メモリカードフォルダの表示、本体フォルダの表
	示、ファイルの詳細情報の表示(プ P.8-6)を行
	います。

ファイルの利用/編集

ファイルを利用する

ファイルを壁紙に設定する

共通操作 メインメニューから データフォルダ

- ピクチャーフォルダから選択する
- > **ピクチャー→**ファイルを選んで**図[メニュー]→登録→壁紙**
- Flash(R)フォルダから選択する
- > Flash(R)→ファイルを選んで[メニュー]→**壁紙登録**

ファイルを着信音に設定する

共通操作 ▶ メインメニューから データフォルダ

- 着うた・メロディ/ミュージックフォルダから選択する
- **> 着うた・メロディ/ミュージック→**ファイルを選んで
 - 図[メニュー]→登録→着信の種類を選択(→SMCファイルを選択した場合は、さらに再生開始ポイントを選んで図「決定」)
- Flash(R)フォルダから選択する
- > Flash(R)→着信音 Flash(R)→ファイルを選んで
 - ☑ [メニュー]→登録→着信の種類を選択
- 着信音 Flash® はメール着信音には登録できません。

ファイルを電話帳に登録する

共通操作 メインメニューから データフォルダ

■ 静止画を登録する

- 電話帳の表示切替が**USIM**の場合は登録できません。
- > ビクチャー→ファイルを選んで図[メニュー]→登録→ 電話帳イメージ登録→電話帳を選択 (→リサイズの確認画面が表示された場合は®→ファイル名を入力)→図[保存]
- 着うた・メロディ/ミュージックを登録する
- **> 着うた・メロディ/ミュージック→**ファイルを選んで
 図[メニュー]→登録→電話帳メロディ登録(→SMCファイルの場合は、再生開始ポイントを選んで図[決定])→電話帳を選択→ 着信の種類を選択(量音声着信音/WTVコール着信音/メール着信音)→図[保存]
- 着信音 Flash® ファイルを登録する
- > Flash(R)→着信音 Flash(R)→ファイルを選んで
 図[メニュー]→登録→電話帳メロディ登録→電話帳を選択→着信の種類を選択(事音声着信音/量TVコール着信音)
 → 図[保存]

ファイルをメインメニューアイコンに設定する

共通操作

メインメニューから データフォルダ

- **▶ピクチャー**▶ファイルを選んで**図[メニュー]**
- ▶登録▶メインメニューアイコン
- メインメニューの背景に設定する
- > 一括変更→[[戻る]→[17][戻る]*
- ※ データフォルダ画面に戻ります。
- メインメニューのアイコンに設定する
- > 個別変更→アイコンを選択→〒[戻る]→〒[戻る]*
- ※ データフォルダ画面に戻ります。

ファイルをS!メールで送信する

> メインメニューから データフォルダ▶フォルダを選択▶ファイルを選んで図[メニュー]▶送信▶S!メール添付▶宛先など他の項目を入力▶図[送信]

お知らせ

● ボイスレコーダーで録音したファイルは着信音に設定できません。

静止画を編集する

●静止画によっては、編集できない場合があります。

メインメニューから データフォルダ▶ピクチャー

1 ファイルを選んで**図[メニュー]→編集**

2 項目を選択(下記参照)

TE C	提 <i>作</i> 详口
項目	操作・補足
リサイズ	サイズを変更します。
	> 画像サイズを選択→
	◆やり直すには:画像サイズを選択後に☑[戻る]
回転	> (リサイズの確認画面が表示された場合、
	→) 図[左回転] / [左回転] → •
	●カメラで撮影した画像を他社携帯電話やパソコ
	ンなどで再生した場合、90度回転して表示され
	る場合があります。正常な向きで表示するには、
	回転せずにそのまま保存し直してください。
フレーム追加	> フレームを選択→●
	●フレームを選択後に「◯」で画像を表示させたまま
	フレームだけを変えられます。
	●壁紙 (240x427)、QQVGA (120x160)、
	QVGA (240x320) サイズのみフレーム追加
	が可能です。

項目	操作・補足
トリミング	切り出しをします。
	> 固定サイズに切り出すには:サイズを選択
	→ で枠を切り出す部分へ移動→ (●)
	> 好みの大きさに切り出すには: フリーサイズ
	→▼で「」を切り出す部分の左上角へ移動
	→ ● → ● で切り出す部分を調節→ ●
	◆ やり直すには:切り出す部分を決定後に
	[戻る]
スーパークリア	影をとります。
シャドウ	>(リサイズの確認画面が表示された場合、●

3 ファイル名を入力

→) **•**

フォルダ/ファイルの管理

データフォルダのピクチャー、着うた・メロディ、 ミュージック、ムービー、ブック、Flash(R)、その他ファイル の各フォルダには、下記のような操作ができます。

- ●デジタルカメラ、ビデオカメラ、S!アプリ、マイ絵文字、デコレ メピクチャー、デコレメールテンプレートの各フォルダ内に新し いフォルダは作成できません。
- ●自分で新規作成したフォルダのみ名前の変更や削除ができます。
- ●デジタルカメラフォルダ、ビデオカメラフォルダ内のフォルダ名 は変更できません。

メインメニューから データフォルダ

1 フォルダを選択→(フォルダを選んで) (☑)[メニュー]→項目を選択(下記参照)

150	
項目	操作・補足
開く	フォルダを開きます。
再生方法**	ファイルの再生方法を設定します。(プ P.8-5)
名称変更	フォルダ名を編集します。
	> フォルダ名を入力
新規フォルダ	フォルダを新規作成します。
作成	> フォルダ名を入力
削除	フォルダを削除します。(🍞 右記)
サブ機能**2	サムネイル/リスト表示の切替(プ P.8-4)、メ
	モリカードフォルダの表示、デジタルカメラフォ
	ルダ/ビデオカメラフォルダの表示、本体フォル
	ダの表示を行います。
	メモリカードフォルダの表示、本体フォルダの表
木休 *3	売を行います。

※1 着うた・メロディ/ミュージック/ムービーフォルダのみ

- ※2 ピクチャー/ムービーフォルダのみ
- ※3 着うた・メロディ/ミュージック/ブック/Flash(R)/その他 ファイルフォルダのみ

フォルダ/ファイルの管理に関する機能

共通操作 メインメニューから データフォルダ

▶フォルダを選択

■ フォルダ/ファイルを削除する

> (フォルダまたはファイルを選んで) □[メニュー]→削除→ 頂日を選択 (下記糸昭)

境日で選択(下記参照)		
項目	操作・補足	
1件	> 図[YES] (→コンテンツ・キー削除の確認画	
	面が表示された場合、 図[YES] / 図 [NO] →	
	フォルダの場合、さらに操作用暗証番号を入力)	
複数選択	> ファイルにチェック → 図[メニュー]→	
	削除→図[YES]→図[YES](→コンテンツ・	
	キー削除の確認画面が表示された場合、	
	☑[YES] / [NO])	
	●すべてのファイルを選択/選択解除するには:	
	ファイルを選択中に 図[メニュー]→全件選択 /	
	全件選択解除	
全件	> 図[YES]→コンテンツ・キー削除の確認画面	
	で 図[YES] / ஹ[NO]→ 操作用暗証番号を入力	

- ●ファイルの種類によっては削除できないものがあります。
- ●フォルダ内に削除できないファイルがある場合、フォルダを削除 できません。
- ●フォルダの複数選択はできません。

■ ファイルを移動/コピーする

> (ファイルを選んで) 図[メニュー]→移動/コピー→項目を選択 (下記参照)→移動先/コピー先のフォルダを選択(→複数選択 または全件を選択した場合は、さらに図[YES])

	<u> </u>
項目	操作・補足
1件	1件移動/コピーします。
複数選択	複数選択して移動/コピーします。
	> ファイルにチェック → 図[メニュー]→
	移動/コピー
	●すべてのファイルを選択/選択解除するには:
	ファイルを選択中に 図[メニュー]→全件選択 /
	全件選択解除
全件	フォルダ内のフォルダ/ファイルをすべて移動/
	コピーします。

- ●デジタルカメラフォルダに移動/コピーできるのは、本体に保存されているJPEGファイルのみです。
- ●ビデオカメラフォルダに移動/コピーできるのは、本体に保存されているムービーファイルのみです。
- その他ファイルフォルダでは著作権保護ファイルのコピーができますが、著作権の認識は行いません。
- ●ファイルの種類やデータの内容によっては、移動/コピーできないことがあります。
- ●転送不可ファイルは、ネットワーク自動調整 (ぱ)P.1-14) を行うと移動できる場合があります。
- ●メモリカードとの間でコピー/移動したファイルは、ファイルの 種類やデータの内容によっては、他のソフトバンク携帯電話やパ ソコンなどで利用できないことがあります。

メモリカードの利用

- ●本機では市販の2Gバイトまでのメモリカードに対応しています。 (2009年11月現在)メモリカードの製造メーカーや容量など、 最新の動作確認情報については下記のサイトをご覧ください。また、掲載されているメモリカード以外については、動作しない場合がありますのでご注意ください。
 - ・Yahoo!ケータイから
 P-egg(2009年11月現在)
 メインメニューからYahoo!▶ブックマーク
 ▶Panasonicメーカーサイト(P-egg)
 - ・パソコンから

http://panasonic.jp/mobile/なお、掲載されている情報は動作確認の結果であり、すべての動作を保証するものではありませんので、あらかじめご了承ください。

●市販のメモリカードを使用するときは、本機でフォーマットして ください。(プラ.8-15)

お知らせ

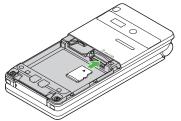
- ●メモリカードの登録内容は、事故や故障によって、消失または変化してしまうことがあります。大切なデータは控えをとっておかれることをおすすめします。なお、データが消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ●メモリカードには、書き込み禁止スイッチはありません。データ の消去や上書きなどにご注意ください。

メモリカードを取り付ける/取り外す

- 必ず電源を切った状態で行ってください。
- ●電池カバー、電池パックを外す/取り付けるには(**貸**P.1-12)

メモリカードを取り付ける

- 1 図の向きでメモリカードを差し込む
 - ●「カチッ」と音がするまでゆっくり奥に差し込みます。

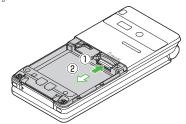


正常に取り付けが完了したかどうか確認するには

正常に取り付けが完了した場合は、電源を入れると「画」が表示されます。「刷」が表示された場合はメモリカードを使用できません。メモリカードを取り外して、再度取り付けてください。再度取り付けても「刷」が表示される場合は、メモリカードチェック(プP.8-18)またはメモリカードのフォーマット(プP.8-15)を行ってください。(その他のアイコン表示についてプP.1-8)

メモリカードを取り外す

- 1 メモリカードを指先で軽く押し込む
 - ●軽く押し込んでから手を離すと、メモリカードが少し出てきます。



お知らせ

- ●「圖」が点滅しているときに、電源を切ったりメモリカードや電 池パックを取り外したりしないでください。
 - メモリカードが故障したりデータが壊れたり不正なファイルが作成される可能性があります。
- ●取り付け/取り外しを行うときに、メモリカードが飛び出すことがありますのでご注意ください。

メモリカードをフォーマット(初期化)する

●フォーマットすると、メモリカード内のすべてのデータが消去されます。

メインメニューから 設定▶メモリカード管理 ▶メモリカードフォーマット

1 ● →操作用暗証番号を入力

お知らせ

- ●フォーマット中は、絶対に電源を切ったりメモリカードや電池 パックを取り外したりしないでください。
 - メモリカードまたは本機が故障する恐れがあります。
- ●パソコンなどの他機器でフォーマットしたメモリカードは、本機では使用できないことがあります。使用できる場合でも、動作が遅くなったりメモリカードの寿命を縮めることがあります。必ず本機でフォーマットしてから使用してください。
- ●非対応のメモリカードはフォーマットできません。
- ●フォーマットが正常に行われなかった場合は、本機の電源を切ってメモリカードを取り外し、もう一度取り付けてから再度フォーマットしてみてください。

メモリカード内のデータを表示する

メモリカード内のファイルはデータフォルダから確認できます。 本体メモリとメモリカードの表示切替については、「データフォルダ内のファイルを表示/再生する」(『P.8-4)を参照してください。

お知らせ

- ●メモリカードに保存したファイルやフォルダは、1フォルダあたり1000件までしか表示されません。1001件目以降のファイルやフォルダを表示するには、不要なファイルを削除してから電源を入れ直してください。削除したファイルの数だけ、かくれていたファイルやフォルダが表示されます。
- ●ファイル名/フォルダ名が32文字を超えるデータや拡張子が6 文字を超えるファイルは表示されません。
- ●本機で非対応のファイル形式(拡張子)のファイルは表示されないことがあります。

メモリカードへのデータバックアップについて

本機に登録している電話帳、カレンダー、メール、ブックマーク、コンテンツ・キーを本体からメモリカードへバックアップできます。バックアップしたデータはメモリカードから本体に読み込むことができます。

●コンテンツ・キーをバックアップする(**貸**P.8-18)

バックアップ/読み込み時のご注意

- ●電池残量が少ないときは利用できません。
- ●事前にメモリカードの空き容量を確認してください。 (ピテP.8-3)
- ●バックアップや読み込み中は電波OFFモードになります。
- ●コンテンツ・キー以外のデータを読み込む場合は、本体内の選ん だ種類のデータをすべて消去してから読み込みを開始します。あ らかじめ本体内のデータをバックアップしておくことをおすすめ します。
- ●他のソフトバンク携帯電話でバックアップしたデータを本機で読み込んだ場合、データの項目や長さによっては、読み込めなかったりデータの一部が欠落することがあります。
- ●電話帳/スケジュールの音やイルミネーション、画像などの設定 内容はバックアップ/読み込みともにできません。
- ●開始日時のないスケジュールの読み込みはできません。本機に登録できる日時(ぱ)P.11-3)の範囲外のスケジュールは、読み込みを行っても登録されません。
- S!メール通知は通常のS!メールとして読み込まれます。読み込み後は続き受信などの操作はできません。
- ●メールの受信ボックスの自動振り分け設定内容はバックアップ/ 読み込みともにできません。
- ●データの内容によっては、それぞれの条件以外にもバックアップ /読み込みができないことがあります。また、データの内容を自 動的に修正して読み込むことがあります。

メモリカードにバックアップする/ メモリカードから読み込む

メインメニューから 設定▶メモリカード管理 ▶メモリカード保存・読込み

- ▮ 操作用暗証番号を入力
- 2 項目を選択
 - メールを選択した場合は、さらにメールボックスの種類を選択します。
- 3 バックアップする場合 メモリカードへコピー→

 ●

読み込む場合

本体へ上書コピー→●→

ファイルを選択→●

- ●ファイル名でバックアップした日付がわかります。 例)09020200.vcf:2009年2月2日に初めてバックアップしたファイル名
- ●受信ボックス/送信ボックスのバックアップファイルを読み 込むと、すべて受信メール/送信メールフォルダに格納され ます。

■ バックアップファイルを削除する

- > 手順3で本体へ上書コピー→®→削除したいファイルを選んで図[メニュー]→削除→®
- ■コンテンツ・キーのバックアップファイルは削除できません。



メモリカードを使ってパソコンなどと データのやりとりをする

本体からメモリカードに保存/バックアップしたデータは次のようにフォルダ管理されています。

●データの種類によって保存するフォルダを選択してください。 データの利用については、「ファイルを利用する」(ぱ P.8-9) などを参照してください。

DCIM									
	●保存先をメモリカードに設定して撮影した静止画								
L	●本体メモリからデジタルカメラへ移動/コピーした静止画								
F	PRIVATE								
1	MΥ	MYFOLDER							
	ι	Jtility							
		Calendar	Calendar.BCK	スケジュールのバックアップ					
		Contacts	Contacts.BCK	電話帳のバックアップ					
		Rights		コンテンツ・キーのバックアップ					
	N	Mail							
		Drafts	Drafts.BCK	メールの下書きの					
		Diants		バックアップ					
		Inbox	Inbox.BCK	受信ボックスのバックアップ					
		Outbox	Outbox.BCK	未送信ボックスの					
		Outbox		バックアップ					
		Sent	Sent	送信済みボックスの					
		Messages	Messages.BCK	バックアップ					
	N	My Items							
		Book		電子ブック					
		Bookmarks	Bookmarks.BCK	ブックマークのバックアップ					
		Flash(R)		Flash®					
		Flash(R) Ringtones		着信音 Flash®					
		Games and	d More	S!アプリ					

	Mail Art	デコレメピクチャー
	Music	拡張子が次のいずれかの音楽 ファイル .3gp、.mp4、.m4a、.smc
	Other Documents	その他ファイル
	Pictograms	マイ絵文字
	Pictures	本体メモリからメモリカード のメインフォルダへ移動/コ ピーした静止画
	Sounds & Ringtones	拡張子が次のいずれかの音楽 ファイル .3gp、.mp4、.m4a、.mid、 .midi、.amr、.mmf、.mxmf
	Videos	本体メモリからメモリカード のメインフォルダへ移動/コ ピーした動画

SD VIDEO

- ●保存先をメモリカードに設定して撮影した動画
- ●本体メモリからビデオカメラへ移動/コピーした動画
- 著作権保護ファイルには、拡張子が上記とは異なるものがあります。

お知らせ

- ●本機は、メモリカードのPRIVATE MEIGROUP PMC FS_ TEMPフォルダ内に一時ファイルを作成します。メモリカード挿 入時にこのフォルダ内に保存されたファイルやフォルダはすべて 削除されますので、このフォルダ内にパソコンなどでファイルや フォルダを保存しないでください。
- ●本機で認識できるフォルダ階層はPRIVATE MYFOLDER My Itemsフォルダ内の各保存先フォルダ(Musicフォルダなど)内で1階層までです。
- ●DCIMフォルダ内に同じ番号のフォルダやファイルが存在する場合、本機ではそれらのフォルダやファイルを表示できません。
- ●カメラで撮影した画像を他社携帯電話やパソコンなどで再生した場合、90度回転して表示される場合があります。

メモリカードに関する機能

■ メモリカード内のデータを修復する(メモリカードチェック)

メモリカードに保存されているデータに不具合が生じたとき、メモリカードチェックによってデータを修復できることがあります。

> メインメニューから 設定▶メモリカード管理

▶メモリカードチェック▶◎

- ●チェック中は、絶対に電源を切ったりメモリカードや電池パックを取り外したりしないでください。メモリカードまたは本機が故障する恐れがあります。
- ●メモリカードの使用状況によっては30秒から数分程度かかる場合があります。
- ●非対応のメモリカードやフォーマットが正しく行われていないメモリカードはチェックできません。
- ●修復できなかったファイルやフォルダは削除されることがあります。

■ コンテンツ・キーをバックアップする

コンテンツ・キーを本体からメモリカードにコピー、またはメモリカードから本体にコピーできます。

- |> メインメニューから 設定▶メモリカード管理
 - ▶メモリカード保存・読込み▶操作用暗証番号を入力
 - ▶コンテンツ・キー▶メモリカードへコピー/本体へコピー
- ●有効期限や使用可能回数に制限があるコンテンツ・キーはバック アップできません。
- ●読み込むときは、バックアップ時に装着されていたUSIMカードが必要となります。
- ●機種変更などを行う場合、メモリカードからコンテンツ・キーを 読み込めるのは対応機種のみです。また、機種によっては、コン テンツ・キーのバックアップをコピーではなく移動として行うも のもあります。詳しくは、お問い合わせ先(ピア.16-30)まで ご連絡ください。
- ●コンテンツ・キーのバックアップは、先に保存されているバックアップファイルを消去してから行われます。